KDprintout for driver

データ印刷プログラム KDprintout 簡易マニュアル

カーネルコンピュータシステム

プリンタドライバ経由のため、高品質な印刷結果が得られます。
各プリンタメーカー社のプリンタドライバを使用するためどのプリンタにも出力(印刷)することが可能です。
バッチ処理により、フォルダ単位のファイルの一括変換が可能です。
多くのラスターデータ、ベクターデータに対応しています。

特 長

KDprintout for driverは、CADデータ・PLOTデータ・ラスターデータを自動認識して読み込み、プリンタメーカー社作成のプリンタドライバを経由して高品質な印刷を行うことができるプリンタ出力ユーティリティソフトウェアです。
各メーカーのプリンタドライバを使用することでどのプリンタにも出力(印刷)することが可能です。
プリンタドライバ経由で印刷することによって、プリンタメーカー各社の独自の印刷技術を駆使するため、コンバートソフトから出力されたものより高品質な印刷結果を得られることが最大の特長です。
出力先プリンタが対応している場合、FTP印刷/LPR印刷を行うことも可能です。

動 作 環 境

Windows	7, 8, 8.1, 10, 11 Server 2008, Server 2008 R2, Server 2012, Server 2012 R2, Server 2016, Server 2019, Server 2022, Server 2025

推 奨 プ リ ン タ ド ラ イ バ

・KDdriver for Windows (ラスターデータ出力)
・DocuWorks Printer (XDWデータ出力)
・Adobe PDFプリンタ、Acrobat PDFWriter (PDFデータ出力)
・Canon LASER SHOT LBP-750, EPSON LP-8200C, FX DC 250/350/400 ART4-ADV (紙出力)
・Microsoft XPS Document Writer (XPSデータ出力)
※推奨プリンタドライバは弊社で確認を行ったもので、これら以外にも多数のプリンタで使用されています。

標 準 価 格

型 番	製 品 名	価 格 (税 抜 き)
KD-PRT0820	KDprintout for driver	25万円

機 能

・**コマンドラインからの起動のため、フォルダ単位でまとめて一括印刷できます。**
・多くのラスターデータの印刷に対応しています。ラスターデータは自動認識できます。
・ベクターデータの印刷に対応しています。ベクターデータは登録した拡張子(最大8個)、または実行時のオプション指定からフォーマットを判定します。

ラスターデータ	ベクターデータ
BMP(非圧縮)	DWG(R12J, R13J, R14J, 2000, 2004)
CALSG4(type1, type2(tiled))	DXF(R12J, R13J, R14J, 2000, 2004)
CCRF(Calcomp)	HP-GL
EDMICS(RLC, MMR)	HP-GL/2(HP-RTL付き)
FAX(MR(G3), MH(G3), MMR(G4))	MICRO CADM/OFI
FORMTEK	
FX-Raster(MMR)	
GIF	
IOCA(非圧縮, MMR, IBM-MMR)	
JPEG	
JPEG 2000(Part 1) (ICCプロファイル未対応)	
MIEL	
NSXPRESS	
PBM/PGM/PPM	
PNG	
Sun Raster(非圧縮, MMR, MR, MH, RLE)	
TIFF(非圧縮, Packbits, MMR, MR, MH, JPEG, LZW, deflate, CCITT-1D)	
TOSFILE(MMR, MR, MH)	
Wireless Bitmap	
XWD	
X-Bitmap	

・ファイルをアルファベット順、作成日時、最終更新日時での昇順・降順に並べ替えて出力することができます。作成日時、最終更新日時では範囲を指定することができます。
・用紙サイズ混在、縦向き/横向き混在のマルチページデータを指定用紙に自動出力できます。
・入力データの大きさを見て用紙ごとに異なるデバイスへの出力、出力用紙の選択、スケーリングなどができます。
(例) A4サイズ → HPプリンタ
A3サイズ → Canonプリンタ
・ページ番号、日付・時間、ファイル名、任意の文字列を合成できます。
・イメージやバーコードを合成できます。

バーコード一覧	
CODE39	QRコード(モデル2のみサポート), MicroQRコード
CODE128	DataMatrix(ECC200のみサポート)
GS1-128(UCC/EAN128)	PDF417, MicroPDF417
JAN8, JAN13	コンビニバーコード
ITF	Maxicode
NW-7	GS1 DataBar(RSS)
医療資材商品コード	GS1 合成シンボル(EAN.UCC合成シンボル)
郵便カスタマーバーコード	

・出力用紙サイズ(A6～A0, B6～B0, Letter, はがき)を指定できます。
・出力部数や、両面印刷(プリンタに依存)、丁合印刷を指定できます。
・用紙にあわせて自動縮小指示や、スケール、回転、オフセット、用紙中央への出力を指定できます。
・ベクターデータの文字は Windows Font 名が設定できます。

操 作 方 法

KDprintout for driverは、コマンドラインアプリケーションです。通常のコマンドと同じように、コマンドラインから実行したり、バッチファイルに組み込んだりすることができます。

ここでは、直接コマンドラインから入力して実行する場合の、基本的な操作手順を示します。
（「コマンドプロンプト」でDOSウィンドウを開いて、その中で実行してください）

変換を実行するには、次のような形式でコマンドラインに入力します。

```
KDprnout 印刷対象ファイル名 -各オプション
```

-各オプションは、マイナス記号とアルファベットの組み合わせになります。大文字でも小文字でもかまいませんが、全角文字は使えません。また、-各オプションとその後に続くパラメータの間には空白を入れないようにします。

たとえば、シングルページのファイルabc.tifを印刷するには、次のように入力します（下線部が、入力する部分です）。

```
> KDprnout abc.tif
```

正常に変換できた場合は、次のように表示されて終了し、リターンコード「0」が返されます。

```
REPORT:[abc.tif]1/1
    出力は終了しました。

RESULT:エラーは検出されませんでした。
```

エラーの場合は、次のように表示されて終了し、リターンコードとして「0以外の値」が返されます。

```
ERROR:****

RESULT:エラーを*回検出しました。
```

エラーメッセージは発生したエラーによって変わることもあります。

操 作 例

例1　A3サイズのデータをA4用紙へ長手方向をあわせ、用紙サイズに収まるように縮小して出力

入力データ：　a3.tif…… A3サイズ

オプション：　-P[]…… [ ]に出力用紙名称を指定

-AR　用紙方向を入力データに自動であわせる

-A　用紙サイズにオートスケール

```
> KDprnout a3.tif -PA4  -AR  -A
```

例2　複数の用紙サイズが混在するデータをそれぞれのページの最適用紙に長手方向をあわせて用紙中央に出力

入力データ：　multi.tif …… 複数の用紙サイズが混在

オプション：　-AP …… データサイズの用紙を自動選択

-AL　用紙の中央に出力

-AR　用紙方向を入力データに自動であわせる

```
> KDprnout multi.tif -AP  -AL  -AR
```

例3　入力データサイズがA3サイズを超えた場合はA3サイズに自動スケールして出力

入力データ：　multi.tif …… A4からA2の用紙サイズが混在

オプション：　-P[]…… [ ]に出力用紙名称を指定

-AJ　指定された用紙サイズを超えた場合は用紙に収まるように自動スケール

-AR　用紙方向を入力データに自動であわせる

```
> KDprnout multi.tif -PA3  -AJ  -AR
```

例4　A3サイズのデータをA3用紙へ長手方向をあわせて中央に出力

入力データ：　a3.tif…… A3サイズ

オプション：　-P[]…… [ ]に出力用紙名称を指定

-AR　用紙方向を入力データに自動であわせる

-AL　用紙の中央に出力

```
> KDprnout a3.tif  -PA3  -AR  -AL
```

例5　A2サイズのデータを0.5倍スケールでA4用紙へ長手方向をあわせて中央に出力

入力データ：　a2.tif…… A2サイズ

オプション：　-P[]…… [ ]に出力用紙名称を指定

-S　スケールを指定

-AR　用紙方向を入力データに自動であわせる

-AL　用紙の中央に出力

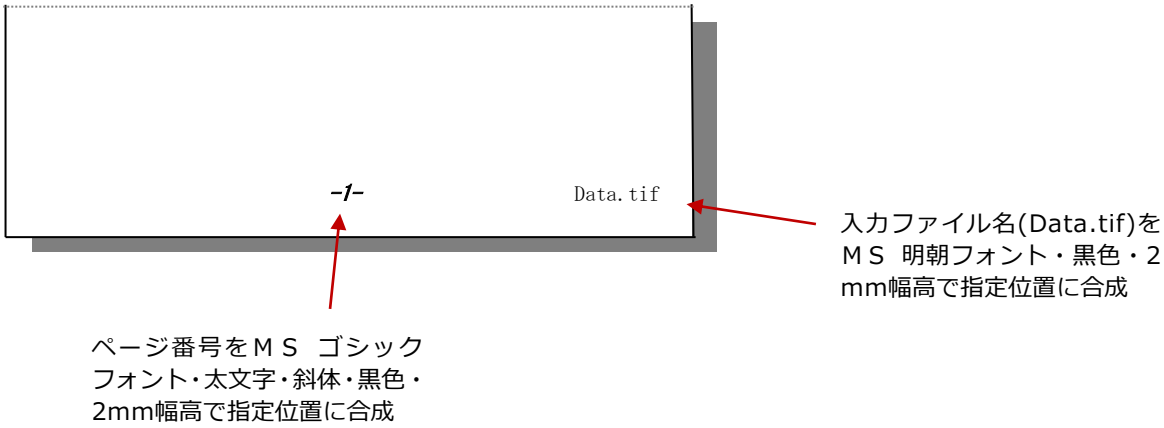
```
> KDprnout a2.tif  -PA4  -S0.5  -AR  -AL
```

例6　印刷する際にテキスト情報(入力ファイル名とページ番号)を付加して出力

<合成するテキスト情報を定義>

```
#########TXT_PRINT#########
TEXT_PRINT_MODE = 0                          ____ テキスト合成モードの指定
TXT_SIZE = MM,2.0,2.0                        ____ デフォルトの文字サイズを「2mm」
TXT_COLOR = 0,0,0                            ____ デフォルトの文字の色を「黒」
TXT_FONT = "ＭＳ 明朝",NORMAL,NORMAL         ____ デフォルトのフォントを「ＭＳ 明朝」
*GROUP_START                                 ____ 定義開始
TXT_SET_FILENAME = Y,3,0                     ____ ファイル名合成の設定(ファイル名のみ)
*GROUP_END                                   ____ 定義終了
*GROUP_START                                 ____ 定義開始
TXT_FONT = "ＭＳ ゴシック",BOLD,ITALIC       ____ フォントをＭＳ ゴシック、太文字、斜体
TXT_SET_PAGE = Y,2                           ____ ページ番号合成設定
*GROUP_END                                   ____ 定義終了
```

<実行結果>



制 限 事 項

DWG/DXFファイルの制限事項

・バイナリ形式のDXFフォーマットには対応していません。
・R12J、R13J、R14J、AutoCAD 2000形式、AutoCAD 2004形式のデータに対応しています。
・2次元データのみサポートしています。3次元データには未対応です。
・文字のフォント名称、反転は未対応です。ただし、XY両方向の同時反転のみ対応します。
・特殊文字は未対応です。度(°)、±、%、直径(Φ)、アスキー記号、オーバーライン、アンダーラインは対応しています。
・シェイプファイル(拡張子SHXのフォントファイル)の変換には制限付きで対応しています。
・モデル空間のみ対応しています。ペーパー空間(レイアウト)には対応していません。
・ポリラインのメッシュ処理は未対応です。ただし、幅付きデータは開始点の線幅を利用します。
・ユーザー定義の寸法線は未対応です。
・拡張データ､XRECORD(拡張レコード)は未対応です。
・R13J以上のコマンドの中で次のコマンドは未対応です。
3DFACE, BODY, OLEFRAME, REGION, 3DSOLID, OLE2FRAME, VIEWPORT
・R14J以上のコマンドの中で次のコマンドは未対応です。
IMAGE, ACAD_PROXY_ENTITY, WIPEOUT
上位バージョンから下位バージョンのデータへの保存や、通常版のAutoCAD以外(Mechanicalなど)のデータを保存すると、保存するバージョンにない要素がACAD_PROXY_ENTITYとなる場合があります。
・OLEなどを使って貼り付けたデータ(MS-WORD, MS-EXCELなど)は未対応です。
・HATCHデータの島形状処理では、SOLIDパターンは最外郭で処理します。
それ以外のパターンは2重の島形状まで対応します。
・外部参照データはイメージファイルのみ可能で、ブロック図形の外部参照(ファイルをリンク参照)は未対応です。
・RAY, XLINEは図面範囲の最大・最小で切断して線分で出力します。
・押し出し方向の指定には対応していません。
・円弧の始終角が同一の場合データを削除します。
・AutoCAD独自の線種には対応していません。
(BATTING, FENCELINE1, FENCELINE2, GAS LINE, HOT_WATER_SUPPLY, TRACKS, ZIGZAG)
・MTEXT以外の文字での制御コード(上線、下線)については対応していません。
・SPLINEの変換結果は、AutoCAD画面上に表示される画と必ずしも一致しません。
・MTEXTは制限付きで対応しています。
・AutoCADで扱うことのできない図形データは無視します。

FTP印刷・LPR印刷の制限事項

・FTP印刷・LPR印刷では出力先プリンタを転送されたデータが読み取れるものにしておく必要があります。
・FTP印刷・LPR印刷では入力データをそのままプリンタへ出力します。したがって拡大・縮小・回転・出力用紙サイズの指定・バーコード合成・テキスト合成・両面印刷・丁合印刷などのKDprintoutの機能が使用できません。
・マルチページデータの場合はFTP印刷・LPR印刷できません。

カーネルコンピュータシステム株式会社
https://www.kernelcomputer.co.jp
パッケージ販売部
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町6-3横浜金港町ビル
TEL 045-442-0500
FAX 045-442-0501